



いのちとくらしを守る 住民が主人公の大阪めざそう



開会あいさつ

執行委員長 有田 洋明

コロナの感染拡大で、医療や保健所がひっ迫しています。いのちを最優先に守る立場から、労基法33条に基づき、異常な労働実態の是正が緊急の課題です。厳しい現場の声を上げ続けていきます。会計年度任用職員制度も導入され3年目です。「非正規の任用期間満了」による理不尽な雇止めを許さないたたかいを、3Tアクションの運動とともに大きく成功させましょう。

維新政治の行うカジノ誘致・民営化の流れを止め、自治体で働く労働者が誇りとやりがいがある職場をめざし、労働条件を前進させるために、ともに奮闘しましょう。

討論では28人が発言し、執行部の提案はより豊かなものに。

コロナ禍2年半 住民のいのち・くらしを守って

「医療体制ひっ迫にも関わらず、公立・公的医療機関の再編統合や病床削減がすすめられている。計画の白紙撤回と地域医療を守る運動を強めたい」(医療部会)、「学童指導員も感染対策を講じながら懸命に保育にあたっている。処遇改善事業の予算化を大阪市に求めたい」(大阪市学童指導員労組)、「学童現場は最賃ギリギリで常に人手不足。民間参入も進む。

シンポジウムを開き、大きな運動にしたい」(堺学童)、「民営化がすすむ中、公立の保育施設の役割を明らかにし、存続を求める提言づくりをすすめてきた。秋の大運動にも取り組むたい」(保育部会)、「保健師が1年間で7人辞めた。アンケートに基づく要求で交渉し、6人の新規採用へ」(八尾)、「粘り強い要求で発達相談員の募集を勝ち取った」(高石)、「保健師、保健所増やしてキャンペーン」により2年連続で保健所の人員増を実現。労基法33条による時間外勤務に上限を設定させる『いのちを守る33キャンペーン』にも取

り組んでいる」(府職労) などコロナ禍や人員不足のもとでも、住民のいのちとくらしを守って奮闘する姿が浮き彫りになりました。

安心して働き続けられる労働条件へ粘り強くたたかう

賃金闘争では「維新市政でも一時金削減減及を許さず、賃金カットも3月末で終わらせた」(岸和田)、「統一闘争の力により労使合意で解決するという姿勢を守らせている」(松原)、「厳しい中でも要求し続け、正職員を1号引き上げ、非正規職員の一時金引き下げを阻止した」(泉佐野)との報告も。

定年延長でも「再任用職員の基本給引き上げと一時金加算の改善を引き出す」(堺)、「再任用職員の格付引上げを粘り強く要求して実現」(吹田)との発言がありました。

さらに「人事評価の賃金リンクの不透明な運用に不満も多い。職員の成長につながる制度へ協議を」(富田林)、「職場でのハラスメントに粘り強い交渉で、外部相談窓口設置や管理職研修の実施が」(公務公共)との発言が続きました。

「同一労働同一賃金」へ会計年度任用職員の処遇改善を

会計年度任用職員制度について

も「こども園給食調理の民間委託の際には雇用問題も発生し、職場を去る人も。引き続き処遇改善と雇用を守るたたかいをすすめたい」(羽曳野)、「勤勉手当の支給へ法改正を求めるたたかいを。正規化要求も切実で急務だ」(吹田関連)、「夏季休暇の1日増を実現、正規職員と同じ日数に」(貝塚)、「ほこいかアンケートには、多くの会計年度任用職員から回答が寄せられた。格差の抜本的改善を年末闘争の重要な柱に」(東大阪)、「と発言が続き、雇用不安の解消、格差の是正が課題となっていることが明らかに。

3つの勝利を確信に 権利侵害と全力でたたかう

「不当な雇止め撤回を求め、勝利和解を勝ち取った。職場復帰はできなかったが雇止め通知は撤回され、私たちはまちがっていなかった」(守口学童)、「組合事務所供与についての団交拒否は高裁でも不当労働行為と断罪。引き続き誠実な回答求めたとかう」(市労組)、「組合事務所用不許可を不当労働行為とした救済命令に対し、維新市長は取消を求めたが地裁で棄却された」(枚方)と3つの勝利が報告され、たたかいに確信が深まりました。

さらに、「維新市政が組合役員に不当な懲戒処分。取消を求める公

平委員会闘争に支援を」(門真)、「組合員だけが不採用になった事件は東京地裁で係争中」(堺学童)と報告があり、署名への協力が訴えられました。

戦後77年 市民とともに 憲法と平和・地方自治を守る

東大阪からは「月1回の宣伝行動をはじめロシアのウクライナ侵攻や国葬問題でも市民とともに運動に取り組んでいる。改憲を止める運動の強化を」、さらに吹田からは、自治体DXについて「市民の福祉向上につながるデジタル化へ、各自治体の情報共有と検討の場の設置を。また、自衛隊員募集のための住民情報の提供を止めさせる運動を」との要望があり、憲法と平和・地方自治を守る運動の強化がよびかけられました。

民主的自治体建設で 住民・職員の要求実現を

「市長選挙では、小中学校の統廃合や認定こども園化などで、市民の声を聞かない現職に対し、幅広い市民の共同が広がった。市民

2023年度の役員

▼執行委員長 有田洋明(大阪府職労)▼副執行委員長 坂田俊之(吹田市職労)／尾崎一美(貝塚市職労)／寺内克憲(富田林市職労)／丹野優(堺市職労)／八尾高志(大阪府労組)▼書記長 仁木将(本部)▼書記次長 竹中道子(大阪府職労)



の声が届く市政実現をめざす」(岸和田)、「市民サービス削減、民営化、職員減・賃金削減をすすめてきた市政を変えようと、政策が一致する候補を自主支援。政策実現のため奮闘する」(交野)との報告がありました。

さらに来年の統一地方選に向けて、「トップダウンの行政で職員は疲弊。民主的な市政を取り戻し働き続けられる職場に」(泉佐野)、「今の市政は、財政難を強調して住民サービスを削減する一方で大型開発。市民と共同して政治の流れを変える」(堺)、「ダブル選挙では維新市政に終止符を」(市労組)、「市庁舎を移転させてまで駅前大規模再開発を市民に知

らせず進めようとする現市政。しわ寄せは市民と職員に。許されない」(枚方)など決意あふれる発言が相次ぎました。

新たな手法も取り入れ 仲間を増やし要求実現を

「『青年未来プロジェクト』大阪ブレ企画として開催した『七夕交流会』はオンラインでも、楽しかった、勉強になったとの感想が寄せられている。今後も月1回のペーシスで集まる」(青プロ実行委員会)、「コロナ禍で集まりにくい、Zoomも使いつつ、少しずつでも組織を強化したい」(大東)、「コロナ禍で組合活動が見えないという声に応え開催した職場集会に多数が参加。新しい仲間も迎えている」(豊中)、「『書記政策案』を共有し、組織拡大に取り組みたい」(書記部会)、「大阪広域水道企業団への統合にあたっては、組織のあり方も考えたい」(公営企業評議会)と発言が続きました。

また、組合活動への女性の参加については「女性部と本部が一体となった運営になり、生理などの話題も出しやすくなり、組合活動のイメージが変わってきている」(府職労)、「女性を組織する意義などを問いかけ、前向きになれる組織づくりを」(婦人部)との発言があり、持続可能な組織への課題も提起されました。

大会に寄せられた メッセージ・祝電

(順不同・敬称略)

自治労連／自治労連共済／北海道自治労連／自治労連秋田県本部／岩手自治労連／青森自治労連／自治労連福島県本部／東京自治労連／神奈川自治労連／自治労連千葉県本部／茨城自治労連／自治労連埼玉県本部／長野県自治労連／自治労連愛知県本部／滋賀自治労連／京都自治労連／奈良自治労連／和歌山自治労連／兵庫自治労連／自治労連鳥取県本部／自治労連岡山県本部／広島自治労連／山口自治労連／徳島自治労連／自治労連愛媛県本部／かごしま自治労連／自治労連近畿地方ブロック協議会／大阪労連／大阪労連共済／国労大阪地区本部／自交総連大阪地連／全印総連大阪地連／全国一般大阪府本部／大阪医労連／生協労連大阪府連／J M I T U大阪地方本部／全日本年金者組合大阪府本部／金融労連近畿地協／全港湾阪神支部／全港湾築港支部／大阪労連北摂地区協議会／豊能地区協議会／北河内地区協議会／東部地区協議会／東大阪労連／堺労連／近畿労働金庫大阪地区本部／近畿労働金庫梅田支店／㈱かんきょうMOVE／㈱関西共同印刷所／日本国民救援会大阪府本部／明るい民主大阪府政をつくる会／大阪市をよくなる会／大阪革新懇／大阪自治体問題研究所／民主法律協会／農民組合大阪府連合会／大阪アジア・ア

フリカ・ラテンアメリカ連帯委員会／日本コリア協会／大阪／新日本婦人の会大阪府本部／原水爆禁止大阪府協議会／大阪保育運動連絡会／日本機関紙協会大阪府本部／関西勤労者教育協会／大阪府保険医協会／全大阪消費者団体連絡会／日本ベトナム友好協会大阪府連合会／治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟大阪府本部／自由法曹団大阪支部／全大阪生活と健康を守る会連合会／大阪商工団体連合会／大阪民主医療機関連合会／大阪から公害をなくす会／日本科学者会議大阪支部／C&L法律事務所／堺市長 永藤英機／岸和田市長 永野耕平／吹田市長 後藤圭二／泉大津市長 南出賢一／高槻市長 酒井了／枚方市長 伏見隆／茨木市長 福岡洋一／泉佐野市長 千代松大耕／富田林市長 吉村善美／豊屋川市長 広瀬慶輔／河内長野市長 島田智明／和泉市長 辻宏康／羽曳野市長 山入端創／摂津市長 森山一正／高石市長 阪口伸六／藤井寺市長 岡田一樹／大阪狭山市市長 古川照人／阪南市長 水野謙二／島本町長 山田鑑平／能勢町長 上森一成／熊取町長 藤原敏司／太子町長 田中祐二／河南町長 森田昌吾／大阪府市長会会長 野田義和／大阪府町村長会会長 田代堯／大阪市市民局女性生活推進担当部長 西野まゆみ／大阪府市町村職員共済組合理事長 長内繁樹／大阪府市町村職員年金者連盟会長 峯正明／大阪府商工労働部雇用推進室長 小川勝／日本共産党大阪国政事務所